

第3次くろいし男女共同参画推進プランの進捗状況について

1 令和3年度事業実施状況およびその効果

事業実施率：97.5%（継続：121 / 総事業数：124）

【内 訳】

継 続：121事業

未実施：3事業

未実施のもの…3事業

- I 2② ボランティア活動における男女共同参画の促進（福祉総務課）
ボランティアについては主体的活動であり、福祉総務課としては未実施。
福祉総務課でボランティア団体と直接的にかかわる場面がない。
- III 1② 女性リーダー養成のための講座・研修会の充実（企画課）
未来塾などを実施しているが、女性リーダー養成に特化した市独自事業が未実施のため。
- VI 2① 男性による家事、育児等に関する研修会等の実施（企画課）
企画課主催の家事、育児などの講座は未実施。
各地区協議会で独自に男の料理教室を実施している地区があるが、令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大の影響により中止。

継続実施しているが取組を行わなかったもの…2事業

- VI 2① 高齢者・障がい者にやさしい道路環境の整備（福祉総務課）
事業は継続していたが、対応すべき事案が発生しなかったため未実施。
- V 2② 「思春期子育て体験」の充実（健康推進課）
令和2年度と同様に令和3年度も学校からの要望がなかったため未実施。

2 第3次くろいし男女共同参画推進プラン 令和3年度評価

令和3年度の評価状況によると、「A 十分に達成され、成果が大きかった」「B 概ね達成され、成果があった」が83.1%となっています。令和2年度の調査結果と比較しても、大きく変わったところはありませんでした。

未実施の3事業については令和2年度も未実施でした。3事業のうち、企画課の事業においては廃止することができない事業なので、今後どのような事業なら開催することができるのか、検討していく必要があります。

令和3年度評価	施策・事業数	割合	※参考 令和2年度
A 十分に達成され、成果が大きかった	22	17.8	21(16.9%)
B 概ね達成され、成果があった	81	65.3	82(66.1%)
C 取組んでいるが成果が十分でない	15	12.1	13(10.5%)
D 取組が不十分であり、成果がなかった	0	0%	2(1.6%)
E 取組を行わなかった	6	4.8%	6(4.8%)
合 計	124	100%	

3 目標となる指標の状況について

第3次プランから、事業効果の可視化を目指し、進捗状況の評価する上での参考として目標値を26項目設定。

目標値に対する進捗状況	施策・事業数	割合	※参考 令和2年度
目標値達成（目標値を達成し継続中も含む）	6	23.1%	5(19.2%)
現状値より上昇した（目標値は未達成）	8	30.8%	4(15.4%)
現状値と変わらない	2	7.7%	3(11.5%)
現状値より低下した	9	34.6%	12(46.2%)
その他（把握不能）注1	1	3.8%	2(7.7%)
合 計	26	100%	

注1 把握不能…黒石りんごまつりでアンケートを実施し数値を把握しているが、りんごまつりが中止となったため、アンケートを実施できなかった。

令和2年度と比較して、目標値を達成または現状値より上昇した項目が5割を超えました。新型コロナウイルス感染症の流行のなかでも徐々に以前のように事業を行いつつある状況がうかがえます。